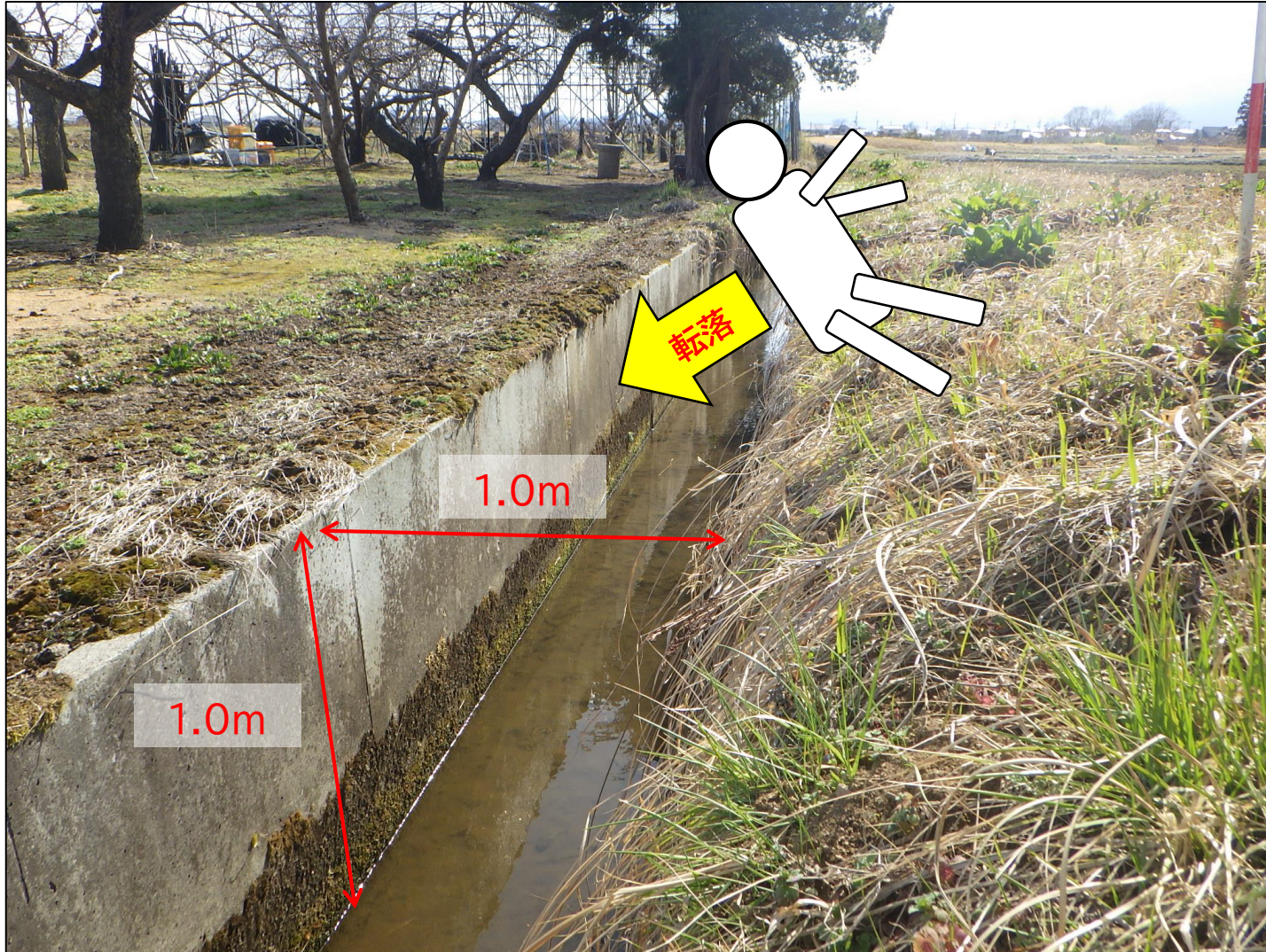


# 事故発生防止の徹底について



事故発生現場写真(福島市内)

## < 事故詳細 >

### ■活動項目

農地維持活動

### ■作業内容

水路周辺の草刈作業

### ■事故概要

水路周辺の草刈時、朝露で足を滑らせ、水路に転落し、コンクリート壁に側頭部を打った。

### ■被災状況

事故直後は顔の擦り傷のみだったが、事故発生から約1か月後、めまいや吐き気の症状が現れ、医療機関で診断を受けたところ「硬膜下血腫」と診断された。

血腫の治療と計2週間の入院をした。

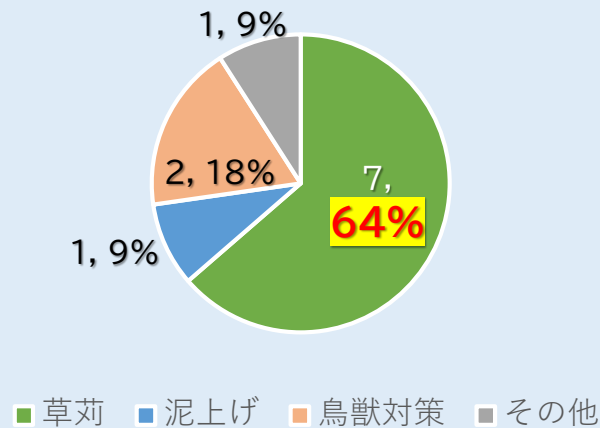
### ■事故発生要因

以前から草刈を実施していた場所のため、油断があった。

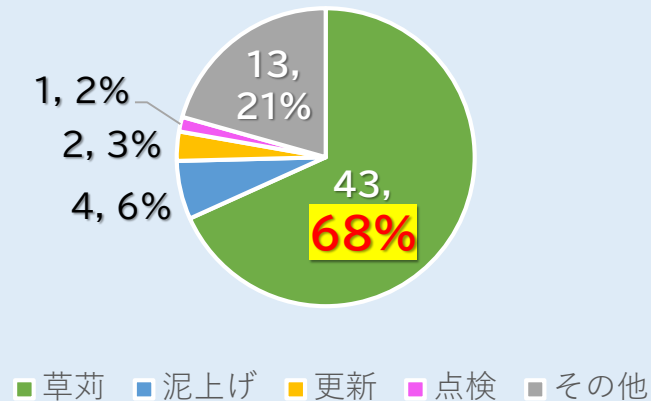
# 事故発生防止の徹底について

草刈中の事故が非常に多く発生しています。

事故発生件数(R4福島県内)



事故発生件数(R3東北管内)



## <草刈作業中に発生する主な事故>

- 足を滑らせて水路に転落。-----> **特に注意が必要です。**
- 自分以外の草刈機に接触し負傷。
- 飛び石等による負傷。

## <注意事項>

### 作業現場の 事前確認

- 足場状況等の確認をしてください。
- 事故を想定し、対策してください。
- 作業が困難な場合は中止を検討してください。

### 作業前の 注意喚起

- 起こりうる事故について、注意喚起してください。
- 意識の共有を図ってください。

### 作業中

- 防具を必ず着用してください。
- 作業者同士で適切な間隔を確保してください。
- 無理な態勢を避けて作業してください。
- 適度な水分補給をしてください。

**万が一事故が発生した場合、対応  
が出来るよう2名以上での作業を  
心がけてください。**

# 事故発生防止の徹底について

## <事故が発生した場合の対応>



事故が発生した場合、事故の程度を問わず、すぐに農林整備課へご連絡をお願いします！  
また、万が一に備え事故が起きた場合の緊急連絡先を作成しておきましょう。

## 事故報告書について

報告書の様式は問いませんが、以下「必要項目」の内容をすべて記載してください。

また、事故発生現場の位置図および写真(2枚程度)を提出してください。

令和 年 月 日

事故報告書

福島市長 様

組織名:  
代表者名:

多面的機能支払交付金の活動中に、組織内において事故が発生しましたので、下記の通り報告します。

記

(活動期間:令和 年~令和 年)

1 組織名:  
2 組織所在地:  
3 対象施設:  
4 活動内容:  
5 被災者:  
6 被災場所:  
7 被災日時:  
8 保険加入:  
9 事故状況

10 事故後の措置状況等  
(救急車要請: )、(警察署届出: )

### 【必要項目】

1. 組織名
2. 組織所在地
3. 対象施設
4. 活動内容
5. 被災者(氏名・年齢・性別)
6. 被災場所
7. 被災日時
8. 保険加入状況
9. 事故状況
10. 事故後の措置状況  
(救急車要請・警察届出等)
11. 事故の発生要因
12. その他連絡事項

# 事故発生防止の徹底について



今回、福島市で発生した事故は組織で障害共済に加入していたため、共済金で事故後の治療に対応することができました。

事故は「いつ・どこで・どのように」発生するかわかりません。

保険の加入には、交付金を充当することができますので、万が一の事故に備え、必ず保険に加入するようにしてください。

## 参考

JA共済では、活動ごとの契約は不要の、多面的機能支払交付金に対応したイベント共済を取り扱っています。

詳細は、お近くのJAにご確認ください。



(JA共済HPへ)

The screenshot shows the JA Kyosai website page for "Event Kyosai: Environment Safety Plan". The page features a green header with the JA Kyosai logo and navigation links. The main content area is titled "イベント共済：環境保全プラン" and includes a sub-header "農地維持活動・資源向上活動中のケガや賠償事故を1年間を通して保障いたします。". Below this, there is a breadcrumb trail: "ホーム > 共済をお考えの皆さま > 「ひと」に関する保護 > イベント共済 > イベント共済：環境保全プラン". The main content is divided into sections, with the first section titled "イベント共済 環境保全プランの特長". This section lists four key points:

- ポイント1: 1年間の活動をまとめて契約**  
共済期間が1年間となりますので、年間の活動をまとめて保障いたします。活動ごとのご契約は必要ありませんので、契約手続き漏れによる未保障状態を防げます。
- ポイント2: 活動計画変更時の手続きが簡単**  
ご契約の共済期間中の活動計画の変更（参加者数の変更、開催日の追加・変更等）はご契約の共済期間満了後または期間中に解約等されたときに通知いただければ結構です。また、共済掛金もご契約の共済期間満了後または期間中に解約等されたときにご契約時の共済掛金との差額を精算いたします。
- ポイント3: 共済金の迅速なお支払いが可能（イベント傷害共済）**  
ケガで入院・通院された場合、ケガの部位・症状に応じて共済金の額が決まりますので、スピーディーに共済金をお支払いできます。また、治療または施術を受けている期間中であっても共済金をお受取りになれますので、当座の費用にあてることができます。
- ポイント4: 交付金を共済掛金に充当可能**  
共済掛金は農地維持支払交付金・資源向上支払交付金から支出できます。

引用元：JA共済HP

(<https://www.ja-kyosai.or.jp/okangae/person/event/environment.html>)

# 事故発生防止の徹底について

事故の発生防止に役立つ以下の資料をご活用ください。

高めよう 地域協働の力! 別添

## 多面的機能支払交付金 共同活動の安全のしおり

共同活動前に安全確認を行い、事故の発生を防止しましょう

### 安全確認チェックリスト

事前チェック	活動場所の下見をして作業環境を確認しましたか。	危険な箇所については、テープ等で印を付けたり、作業マップにマーキングしましたか。	参加者の年齢、作業の熟練度等を考慮して作業計画(分担、配属等)を立てましたか。
	作業者は機具等の安全な操作方法を習得しましたか。	参加者は全員保険に入りましたか。	緊急連絡表は作成しましたか。
当日チェック	参加者に危険な箇所の説明をしましたか。	機具等を用いる場合、点検は済みましたか。	緊急連絡表の提示や携帯はしましたか。

## 【共同活動の安全のしおり】

草刈等、共同活動時の注意点について詳細に記載されています。  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen\\_siharai-9.pdf](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-9.pdf)



## 刈払機の正しい使い方

一般ユーザーの皆様へ刈払機をより安全・快適にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書を読みましょう。**
  - ご使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで充分に理解してから使用してください。
  - ※また、機種の変遷は行わないでください。  
 (ご不明な点は運転操作しないでください。)
  - 病気、疲労、体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時は作業を行わないでください。
- 作業に適した作業服・保護具を使いましょう。**
  - 刈払機では、切断した草、小石などがたくさん飛んできます。また、草むらの中には異物が隠れていることがあります。方が一のために保護具で守りましょう。
  - ※すそまわり・袖まわりの良い刈払機に適した長袖の作業服と保護具が、フェイスシールド、イヤーマフや耳栓、防振手袋、滑りにくい作業靴、すね当てなどの保護具を着用してください。
- 作業前に各部の点検をしてください。**
  - ※各部品がきちんと取り付けられているか確認してください。特に刈刃に異物があると外れて飛んしまう場合があります。刈刃のひび割れや欠けなどを点検し、異常がある場合には必ず刈払機メーカーの純正部品と適合した新品と交換してください。
- 飛散防護カバーは必ず指定された位置に装着してください。刈刃への巻き付きは必ずエンジン停止。**
  - ※飛散防護カバーは作業者の方へ異物が飛ぶのを防ぎます。刈刃から離れた位置に付けたり、外して使用すると、飛散物の防護効果がなくなります。必ず所定の位置にしっかりと組み付けてください。
  - ※草や石などの刈刃への巻き付き、詰まりで止まった時は、必ずエンジンを停止させ、刈刃が止まったのを確認してから取り除いてください。
- 両指バンドやハンドルを作業し難い位置に調整してください。**
  - ※自然に持った時、刈刃が地面から数センチの高さになるよう、Jバンドの長さやハンドルの位置を調整してください。適正な長さで調整した買戻けバンドを装着すると、転倒した場合に刈刃が身体に当たりにくくなります。必ず買戻けバンドを正しく装着しましょう。

## 【刈払機の正しい使い方】

刈払機を使用する際の注意点について詳細に記載されています。  
[https://www.baroness.co.jp/product/pmk\\_notice.pdf](https://www.baroness.co.jp/product/pmk_notice.pdf)



◎刈払機◎

## 農作業安全自己診断リスト

出題：元 生研機構 森本國夫

以下の質問に対して「はい」または「いいえ」で答えてください。正解が15問以下なら、再度この本を読み直してください。

(16問以上で合格)

1.	機械や刈刃の購入にあたって最も配慮すべきことはコストの低減である。	はい	いいえ
2.	取扱説明書を読んで機械や安全な利用の仕方を理解している。	はい	いいえ
3.	笹や雑木など硬いものには、切込刃を用いるとよい。	はい	いいえ
4.	1日の作業時間が2時間を超えるような無理な作業計画は組まず、連続作業は30分として、必ず5分以上の休憩時間を入れるようにする。	はい	いいえ
5.	体調不良等で集中できないときは作業を中止する。	はい	いいえ
6.	天候不良時や薄暮時などは視界が悪くなるためゴーグルはつけない。	はい	いいえ
7.	機械の点検・整備は1年に1度は行うようにする。	はい	いいえ
8.	飛散物防護カバーは対象の草の種類によって位置を調整して用いる。	はい	いいえ
9.	緊急離脱装置の操作練習をしている。	はい	いいえ
10.	組作業の時には事故を起こさないよう必ず打合せをする。	はい	いいえ
11.	作業場所の異物(石、空き缶など)、障害物を確認・除去してから作業する。	はい	いいえ
12.	刈刃左回転(これが一般的)の場合、左側に何が当たるとより危険なので、右側に向けて動かすときのみ刈刃を右側に倒すようにする。	はい	いいえ
13.	背負型の機械は、中間部にフレキシブルシャフトを使っているため、肩掛けよりキックバックが弱い。障害物の恐れが多い所では背負型を用いるようにする。	はい	いいえ
14.	エンジン始動時は、機体を安定させ、刈刃が物に接触していないことや、周囲に人が居ないことを確認する。	はい	いいえ
15.	燃料供給はエンジンを止めてすぐ行う必要がある。	はい	いいえ
16.	草などが巻き付いたときには容易に取り除けるようエンジンをアイドル状態にして処理する。	はい	いいえ
17.	作業中に異常な振動や音を感じた場合には、すぐにエンジンを止めて刈刃を点検し、損傷やひび割れがあれば交換する。	はい	いいえ
18.	作業中に異常な振動や音を感じた場合などに、すぐにエンジンを止められるよう、エンジンスイッチの場所を確認・把握する。	はい	いいえ
19.	草刈り中は5m以内に他人が近づかないよう、いつも周囲に気を配る。	はい	いいえ
20.	移動するときは必ずエンジンを止めて刈刃に安全カバーをかける。	はい	いいえ

解答例は、目次の下欄にあります。

## 【農作業安全自己診断リスト】

刈払機の使用に関するチェックリストです。ご活用ください。  
 (「耕うん機と刈払機の構造と安全な使い方」より引用 一般社団法人日本農業機械化協会)